

全国障害者問題研究会北海道支部 第 45 回支部学習会開催要項

今日、教育、そして福祉の「現場」は、誰にとっても“安心な場所”になっているでしょうか。子どもやそこを利用する障害当事者はもちろんのこと、実践に取り組む教師や支援者、そして家族にとっても「現場」に対する安心と信頼が不可欠ですが、それが揺らぐ事象が続いています。今日的課題を確認し、「みんなのねがい」を語り合い、前向きな“これから”を展望します。

今回の支部学習会は、会場への参集とオンラインを併用した開催方法としました。広い北海道において、あらゆる地域からより多くの方が参加しやすい状況をつくりたいと考えています。多くの皆様のご参加をお待ちしております。

日 時：2024 年 9 月 23 日(月・休日) 10 時～16 時
会 場：北海道高等学校教職員センター【オンライン併用】

地下鉄東西線・西 11 丁目駅下車徒歩 3 分(札幌市中央区大通西 12 丁目)

主 催：全国障害者問題研究会北海道支部

後 援：北海道・北海道教育委員会・北海道社会福祉協議会

定 員：会場 70 名、オンライン 100 名(※ 申し込み順)

参加費：会員 500 円、非会員 1,000 円、障害当事者・学生 500 円

※ Peatix(ピーティックス)で事前にお支払いいただくか、当日会場にてお支払いください。支払いの方法は、開催要項の最終ページに記載しています。

スケジュール

9:30	10:00		12:00	13:00	15:30
受 付	開 会	記 念 講 演 「みんなのねがいで つくる学校・教育実践」 川地亜弥子氏	休 憩	分 科 会 ①教育分科会 ②福祉分科会	支 部 総 会

【問い合わせ】

全国障害者問題研究会北海道支部 支部学習会事務局

(北海道教育大学釧路校・特別支援教育研究室内)

メール：zensyoken54@gmail.com FAX：0154-44-3387

記念講演 (10:00～12:00)

みんなのねがいでつくる学校・教育実践

川地 亜弥子 氏 (神戸大学・全障研副委員長)

川地さんは、著書『みんなのねがいでつくる学校』(クリエイツかもがわ)のなかで、「学校は子どもを主人公として、子ども・教師・保護者のねがいを育て、深める場所であり、そのことで社会の問題、矛盾に気づき、他者と共に変えていこうとする子どもを育てる場所である」と述べています。教育、そして学校のあり方が、その「外」にあるあらゆるものに翻弄される今日。実践者のねがいが必要にされた教育実践をご紹介いただきながら、あらためて学校の役割は何か、そして私たちの本当のねがいは何なのかについて、みなさんとともに考えたいと思います。



また、川地さんは、別の著書(『子どもとつくるわくわく実践』全障研出版部)において、教育・福祉等の実践者には「楽天性」が必要とし、さらに子どもだけではなく、実践者にとっても「学校は、まず楽しいところでなければなりません」と述べています。日々の実践はうまくいくことばかりではなく、苦しいときがあります。しかし、そのようなときでも「『次は、こうしてみよう!』と思えるような、『ねがい』が広がる瞬間がある」とした上で、そのような困難を突き抜ける楽天性を実践者集団のなかで共有することの意義を強調します。

自らが同僚とともに取り組む実践は、自身を含めた「みんなのねがい」が大切にされ、かつ楽しいものとなっているのでしょうか。川地さんのお話から日々の実践を振り返り、次への一歩につなげていきましょう。

*** 前日企画 *** 津久井やまゆり園事件はなぜ起こったのかに迫る映画
「生きるのに理由はあるの?」(監督・澤則雄/ドキュメンタリー) 上映会
学習会前日 2024 年 9 月 22 日(日) 白石区民センターホール
支部学習会参加者は、全障研会員料金(1000 円)で鑑賞できます

2016 年 7 月 26 日未明、神奈川県相模原市の障害者施設「津久井やまゆり園」に、その施設の元職員が侵入し、障害者を19人殺害、27人を負傷させた。元職員は、意思疎通のとれない人間を心失者と呼び、抹殺の対象とした。＜人間として 70 年養う為にはどれほどの金と人手、物資が奪われるかを考え、ドロ水をスリ飲み死んでいく子どもを思えば、心失者のめんどろをみている場合ではありません＞といったような特異な論法による犯行だった。

(参考:『開けられたパンドラの箱 やまゆり園障害者殺傷事件』創出版/2018)

各回上映後に監督
と二通諭さんの対
談があります。

上映① 13:00～14:16(対談 14:20～15:00)
上映② 15:30～16:46(対談 16:50～17:30)
上映③ 18:00～19:16(対談 19:20～20:00)

予約用
メール
QR→



分科会(13:00～15:00)

分科会①(教育)「みんなのねがいでつくる学校・教育実践」

■発表者：特別支援学校・特別支援学級教員

■共同研究者：小淵隆司さん(北海道教育大学)・小野川文子さん(北海道教育大学)

川地さんの記念講演をふまえ、特別支援学級・特別支援学校・通級等からの実践報告と協議を行います。

私たちは、子ども・教師・保護者の「みんなのねがい」を基にした学校づくりをしたいと考え、日々教育実践に取り組んでいます。しかし、今日の学校現場は「縛られるもの」、「求められるもの」が多く、教師が「ねがい」という視点を持って実践することが難しく、それを同僚と交流し、高め合うことができない状況にあります。さらに、「働き方改革」の名のもとに進められる施策の中には、結果として“教師が大切にしなければならないこと”が後回しにされかねない懸念をもつものもあります。

不登校の児童生徒が特別支援学級・特別支援学校においても顕在化するなか、子どもと教師がともに「今日も楽しかった」「満足した！」と思えるような、こころとからだが満たされる学校の日常をつくるためにはどうしたらよいのでしょうか。

子どもと教師の笑顔いっぱいの実践報告を皆さんで協議し、明日への希望を見出します。

分科会②(福祉)「障害者虐待の事案から考える“人”としての権利」

■ゲストスピーカー：中野喜恵さん(社会福祉法人にしおこっぺ福祉会・清流の里施設長)

■共同研究者：北村典幸さん(旭川市立大学)・村田修さん

障害者支援施設「清流の里」施設長 中野喜恵さんのお話を伺い、本分科会のテーマについて参加者の皆さんと考察を深めたいと思います。

一昨年起きた、西興部にある障害者支援施設「清流の里」の職員による利用者への虐待事件は、大きくメディアでも取り上げられ、多くの方の記憶に新しいところだと思います。その後調査委員会が発足し、利用者支援のアドバイザーとして当時「社会福祉法人はるにれの里」の職員である中野喜恵さんが支援に入られました。そして今年度「清流の里」の施設長として、引き続き施設運営の課題に取り組み、職員の利用者支援の質向上に尽力されています。

本分科会では、中野さんご本人に登場いただき、職員が虐待に至った原因や、その後の動向について語っていただきます。

【参考：清流の里の虐待事件】

社会福祉法人「にしおこっぺ福祉会」が運営する障害者支援施設「清流の里」で、職員6人が入所者13人に対し、お盆にこぼしたご飯を食べさせたり、体を無理やり引っ張ったりしていた虐待が2022年12月に発覚した。村は身体的、心理的虐待計38件を認定。職員6人は同年12月26日付で懲戒解雇された。6人は暴行容疑で書類送検され、うち5人が略式起訴された(2023年1月～3月にかけての北海道新聞より)。

会場参加／オンライン参加ともに 事前の申し込みをお願いします。

参加申し込みの方法

次の 3 つのうちから 1 つを選び、参加申し込みをお願いします。

① Peatix(ピーティックス)を利用する

<https://peatix.com/event/4024084>

※ 上記 URL(右の QR コードも同じ)にアクセス後、画面右側にある、チケットを申し込むをクリックして、その後の指示に従ってください。



② メールで申し込む → zensyoken54@gmail.com

③ FAX で申し込む → 0154-44-3387 (支部学習会事務局)

※ メールおよび FAX で参加申し込みをされる際には、

- ① お名前、② 所属、③ メールアドレス、④ 参加する企画(記念講演・分科会①or②)、
⑤ 会場での参加 or オンラインでの参加の 5 点を記載してください。

参加費の支払い方法

次の 3 つから 1 つを選び、参加費の支払いをお願いします。

① Peatix からクレジットカードまたはコンビニ ATM で参加費を支払う。

→Peatix の画面で指示に従ってください。

② 当日、会場にて現金で支払う。

③ 郵便振替または銀行振込にて支払う。

※①郵便振替：02720-7-16858 全国障害者問題研究会北海道支部

②銀行振込：北海道銀行花川支店(普)0030870 全国障害者問題研究会北海道支部 二通 論

【会員 500 円、非会員 1,000 円、障害当事者と学生 500 円】

オンラインでの参加を希望される方へ

- ・ オンライン会議システム、Zoom を使用して参加することができます。
- ・ 接続先の URL 等は、申し込み時に入力していただいたメールアドレスにお知らせします(当日の 5 日程度前まで)。
- ・ あらかじめ、お手元のパソコン、タブレット等に Zoom のアプリを入れておいてください。

※ ネット環境等によっては、音声や映像に不具合が生じる可能性があります。予めご容赦ください。